

平成31年度(令和元年度)全国学力・学習状況調査の結果の分析及び活用について

学校名	伊勢原市立大田小学校
-----	------------

1 調査結果の分析及び考察

	特長	課題
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・ことわざの「習うより慣れろ」の意味を知り、適切な使われ方を理解できている。 ・目次から読む目的のページを選ぶことができている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・解答を記述や短答など文章にして説明すること。 ・漢字の無解答が多かった。 ・課題に対し自分の考えを適切な文章にまとめること。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・量や測定の問題でグラフから数量や特徴を読み取ることはできている。 ・計算しやすい割り算の式の計算の仕方について答えることはできている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・国語と同様に記述や短答で理由や考え方を説明をすること。 ・割合や数量の関係を見立てて解く、数学的な考え方に課題がある。
質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ・学校に行くことが楽しいと思う子が多く、学校の決まりを守っていると答えている子が多い。学習や行事等の学校生活に協力して楽しく活動している。 ・毎日ほぼ決まった起床時刻、就寝時刻が守られている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館、図書室を利用していないことが顕著であった。また、新聞をほとんどまたは全く読まないと答えていた児童が多かった。 ・国語の学習で、必要な文や言葉を見つけることや文章の関係を考えて読むことを苦手であると答えた児童が多く、目的に応じて自分の考えを話したり書いたりすることも苦手とする児童が多い。

2① 授業の充実に向けた重点的な取組

<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・短文を読み取り、それに対する自分の考えを文章にまとめる指導をさらに続けていく。 ・読書に親しむよう朝読書や学習の中で読書の機会を継続していく。 ・見たこと、感じたことを豊かに表現できるよう言葉の特徴やきまりの指導をしていく。 <p>【算数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎的な学習内容の定着をはかりながら、立式や図表に表していく。 ・既習内容を用いて問題の解き方をできるようにしながら、理由や説明を記述する力を育成していく。
--

2② 家庭(地域)への発信内容(協力依頼事項) ※家庭で取り組んでほしい内容や地域の方に知っておいてほしい内容

<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の皆様には、日頃から学校の教育活動にご協力ありがとうございます。学校にお越しいただく機会も多く、子どもたちを見守ってくださり感謝いたします。 ・就寝時刻、起床時刻がほぼ一定に保たれているようです。今後も規則正しい生活ができるよう見守っていただきたいです。 ・コミュニケーションの力を伸ばすためにも言葉の力は大切です。新聞や本を読む習慣をさらにつけていきましょう。家族で図書館を利用されることもよいでしょう。 ・家庭でも認められたり、褒められたりする機会を多くもつことで、自己有用感が高められていきます。ご協力お願いします。
--